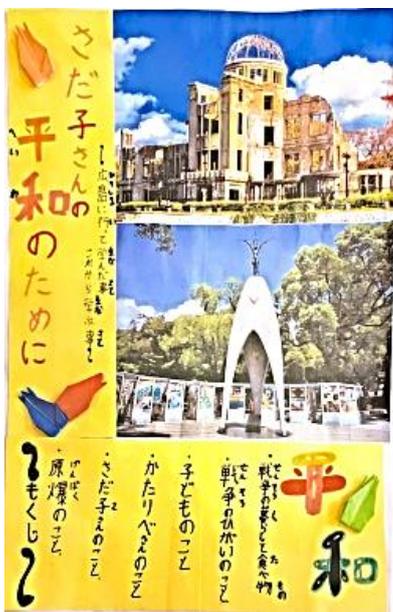


6年生が広島へ修学旅行に行ってきました。

6年生は2学期に入ってから、戦争について本や動画を見たり、インターネットを活用して調べたり、ピースおおさかへ校外学習に行き、実際に大阪大空襲を経験した語り部さんの話を聞いたりしながら、平和学習に取り組んできました。そこで、戦争の怖さや恐ろしさだけではなく、その時代に生きていた人たちの苦しみや悲しみも学びました。その学びの集大成として、11月15日・16日に修学旅行に行き、原子爆弾のおそろしさや広島への復興を自分の目で見てきました。この平和学習で学んだことを、学校の人に伝えるために、各学年に合わせた書き方でポスターをかきました。



修学旅行に行つて

私は、修学旅行行く前原爆の威力がすごいことや病気を起こすことだけを調べていたけど、修学旅行でガイドさんとひめくりをしていたときに原爆で亡くなった亡くなった人たちが誰のかわからない遺骨やもう家族がいらない人たちの遺骨が何万と残っていると知りまた原爆の恐ろしさを感じた。それ以外に広島平和記念公園の設計で一直線になっていることも知り広島はまだまだ原爆のことや自分にできることは何かを考えたい、早く世界に核がなくなつてほしいと思った。

平和のために平和の大切さを伝える

大阪大空襲以外の戦争中の人々の暮らしについて調べて後世に伝えていく

時間を超えて歴史を 知ろう

時空を超えた冒険

大阪大空襲が起きた場所

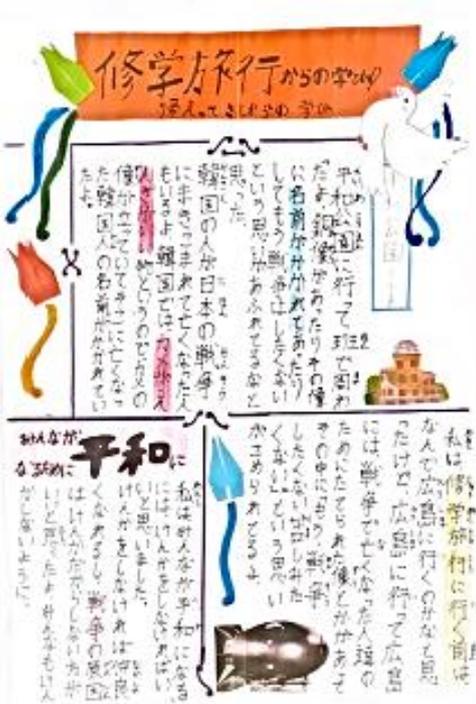
私たちは、今平和に暮らしているが昔はどうかだろうか。世界各地で戦争をしていた時、日本はどんな風になっていたのか時代を超えて見てみよう。

—これは昭和二十七年七月十四日の大阪では上の写真を見てこれは大阪大空襲があったときの写真である。ひどい有様だろう。—人数は約一万五千人、とても多くの人がかくなつたのだ。

私は怖いと思った。それと一緒に恐怖も感じた。私はこのことを知りこのときのために無理に勉強するのはなく私なら平和のための約束を作ろうと思う。例えば二度と戦争するお互いに困った時は助け合おうということ。

時代を超えて見てどう思ったかな。私は戦争や争いは無意味だと思つた。なぜなら戦争ではたたく人の悲しみをつんだからだ。さて君はこれを見てどう考える。

昔と今の暮らしは全然違う 例えば日本は——



1年生から5年生にパンフレットを作って持って行きました!



事前研のふりかえり 2022年 2 学期

『伝えよう つながろう ことばと心』

～居心地のよい学校めざして～

学力向上担当



鳥飼小学校の子どもたちがさらに学力アップできるように、全教員で自分たちの授業力 up をめざしましょう!!

11月25日(金)1年生研究授業『ともだちのこと、しらせよう』

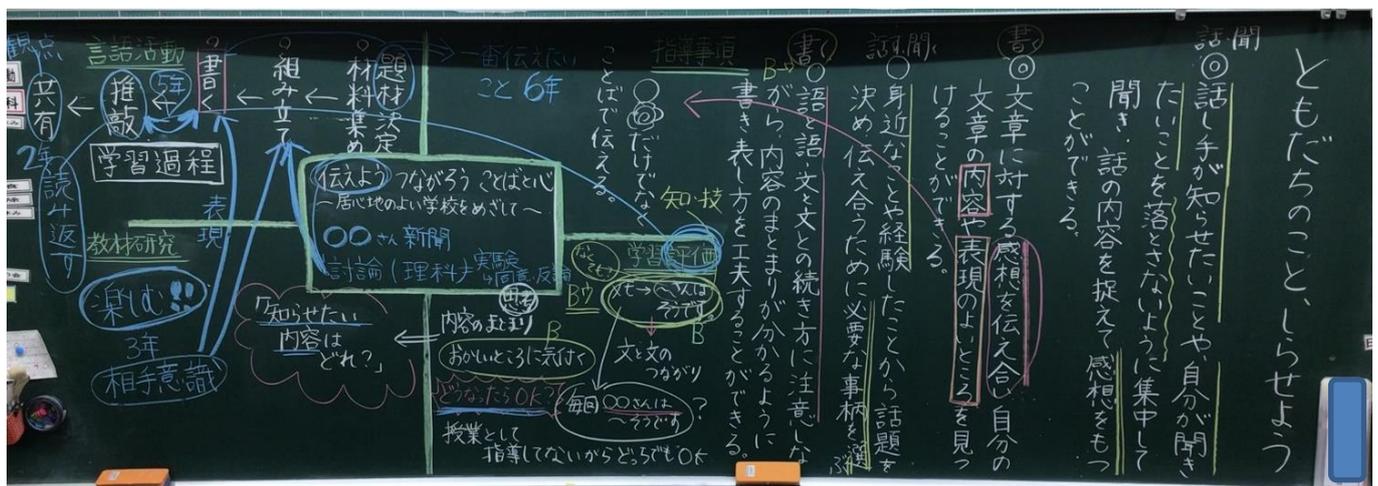
パッケージ研修第2弾は、1年生担任の下手先生でした。夏休みの事前研を受けて、一生懸命に授業を考えてくれました。鳥小の先生たちみんなのアイデアが詰まった授業で、1年生のみんなはとても楽しそうに学んでいました。



たくさんの気づきを得ることができました!!



- ◎この時間で何ができたら OK なのか、何を評価していくのか意識して取り組んでいきたい。
- ◎「伝えたい」「話したい」と思える目標設定を大切にしていきたい。
- ◎子どもが「やってみたい!」と思えるような題材決定が大切だと思いました。「題材決定」から『書く』がはじまっている!!子どもたちを認めることも大切ですが、観点をもっておくことの重要性を感じました。
- ◎子どもたちの気づきから思考して学びにつながるような授業をしなければならないと感じた。
- ◎学習評価の立て方を整理する。子ども自身に考えさせる場面を多くとっていく。



4年

感動を言葉に詩をかこう！

僕は、どのような光景なのかを表現するために、文の情景や空白を、どんな様子か分かりやすくするように様子が思い浮かべられる言葉を使うように工夫しました。



「うた」みたいでステキ!

「夢の様な現実」

水泳のテストで
背泳ぎをした
二十五メートルを
二十七点五秒で泳げた
ハクシヨン
スタートで鼻に水が入った
ハクシヨン
水中前回りて鼻に水が入った
ハクシヨン
鼻風邪をひいたようだ
それでも自分はよろこぶ
夢の様な現実



リズムがいいね♪

私が工夫して表したかったことは、くしゃみを3連発しても鼻風邪のことを何とも思わなかったほど自己ベスト更新がうれしかった事を表現するために、「ハクシヨン」を使って次は何が起こるのか気になるように、繰り返し使う所を工夫しました。

5年



あなたは、どう考える

自分の考えに対する「予想される反論」、「反論に対しての自分の考え」を書くことで「納得できる」意見文を書くことができました。

赤尾先生

悩み

ネギが苦手な食べられません。どうすれば苦手な食べ物を克服できると思いますか？意見をください。

考え

ネギが苦手な食べられないということですが、私は、ネギが入っている料理の他の具材と一緒に食べたいと思います。野菜が苦手な、克服しようとしても、なかなか食べられない人は多いです。私も小さい頃、にんじんが少し苦手な、克服しようとしてもなかなか食べられませんでした。ですが、おみそしるや、大根と一緒にたいてもらって、他の具材と一緒に食べると、味がいい具合に混ざって美味しく食べられるようになりました。

また、インターネットで調べたところ、「他の具材と調理し、香りや味を変える。」という方法で克服した確率は、『六十四パーセント』でした。他の方法で克服した人の確率は、『二十七パーセント』や、『四十二パーセント』などでした。なので、他の具材と一緒に食べたり、味や、香りを少し変えて食べたりしたら克服できると思います。見た目がネギのままだったり、味や、香りがあまり変わらなかつたりするという人がいますが、「見た目、味、香り」を変えるには天ぷらが最適かと思えます。天ぷらだと見た目は、衣に包まれているし、味は、醤油や塩で味付け、香りは天ぷらの油の匂いなので簡単に克服できると思えます。そして、見た目や味、香りなどを変えてネギを食べるのになれてきたら、ネギをそのまま味わえる料理を食べると、克服できている、美味しく味わえると思えます。野菜の調理方法を工夫することによって、野菜(ネギ)を克服できて、美味しく食べられるはずですよ。ネギを克服するには、まず、他の具材と一緒に食べたり、見た目や味、香りを変えたりして食べてみてはよいのではないのでしょうか。

五年生児童

鉄道への思い

「僕は、鉄道マニアになりたい」
そう思ったのは鉄道博物館に行った時。飾られている列車を見たとき「カッコいいー」と思いました。そこから僕はどんどん鉄道が好きになりました。本で見たり、動画で見たりして鉄道関連のゲームもしています。なぜ鉄道マニアになりたいか
それを教えてください！

一つ目は鉄道のことをもっと知りたいからです。鉄道のことをもっと知ってさらに詳しくになりたいです。

二つ目はやっぱり鉄道の写真を撮ったり乗ったりしてみたいからです。あと博物館に行っている列車も見てみたいからです。

最後は赤字で廃線寸前の鉄道会社の手伝いをして、その鉄道路線に乗る人々を笑顔にしたいからです。

鉄道が好き理由は、列車ごとにさまざまな歴史があったりして奥深いからです。あと改造された車両もあっていろいろな種類があるからです。

僕は、「鉄道が好き」ということを生かしてみんなの役に立つこととしていきたいと思えます。大人になっても鉄道のことを好きでいたいし、鉄道のことをもっと知っていききたいです。

六年生児童

6年

書き出しの言葉や、一(ダッシュ)など、授業で学習した読み書きの表現が使われています。

坂本先生

